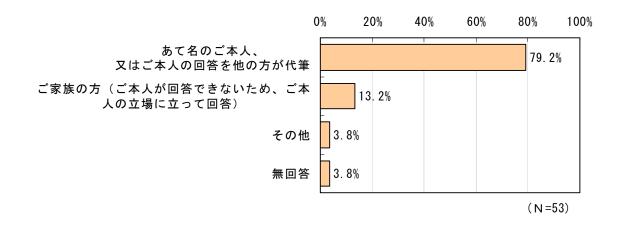
IV 発達障害のある方を対象とした調査

## 問 この調査票でご回答いただくのはどなたですか。(Oは1つ)

「あて名のご本人、又はご本人の回答を他の方が代筆」が79.2%となっています。



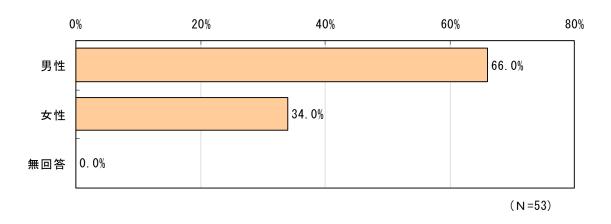
## 1. ご本人について

#### (1) 性別

問1 あなたの性別をおたずねします。(〇は1つ)

「男性」が66.0%、「女性」が34.0%となっています。

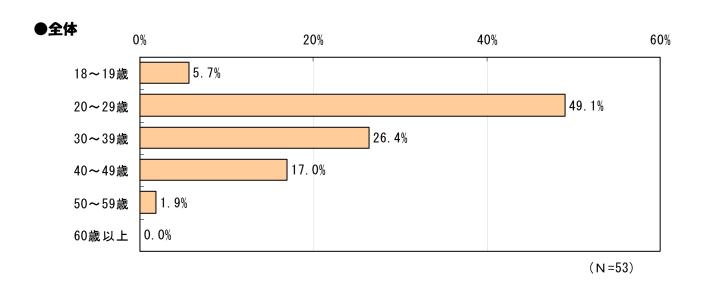
## ●全体



## (2) 年齢

問2 あなたの年齢について、平成26年1月1日現在の年齢をご記入ください。

「20~29歳」が49.1%、「30~39歳」が26.4%となっています。

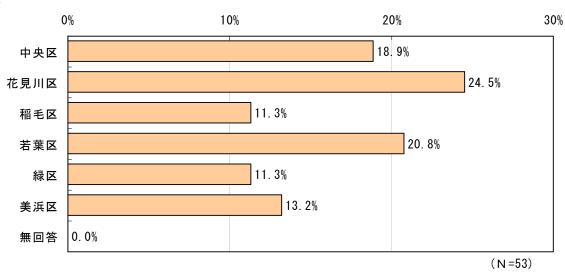


## (3) お住まいの区

#### 問3 あなたのお住まいの区をおたずねします。(〇は1つ)

「花見川区」が24.5%、「若葉区」が20.8%となっています。

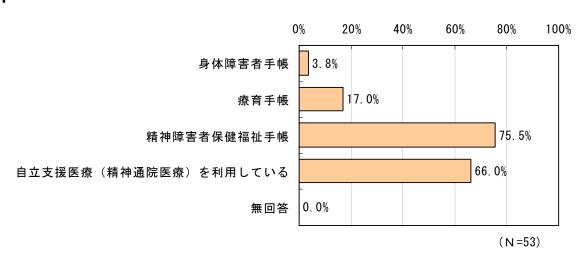
## ●全体



## (4) 障害の種別

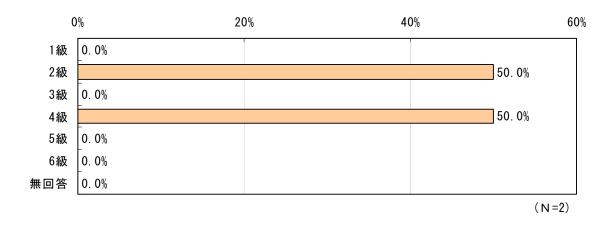
問4 あなたがお持ちの手帳の種類と等級、自立支援医療(精神通院医療)の利用をおたずね します。(Oはいくつでも。手帳をお持ちの方は、カッコ内の等級(程度)にもO印を つけてください。)

「精神障害者保健福祉手帳」が75.5%、「自立支援医療(精神通院医療)を利用している」が66.0%となっています。



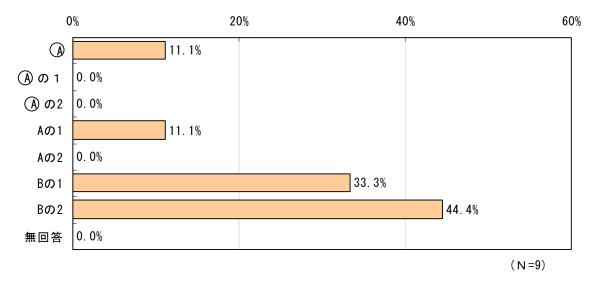
#### ①身体障害者手帳の等級

身体障害者手帳をお持ちの方は2人で、「2級」が1人、「4級」が1人となっています。



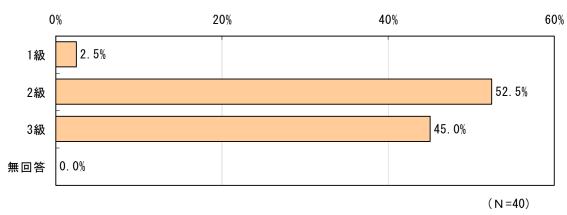
#### ②療育手帳の程度

療育手帳をお持ちの方は、「Bの2」が44.4%、「Bの1」が33.3%となっています。



## ③精神障害者保健福祉手帳の等級

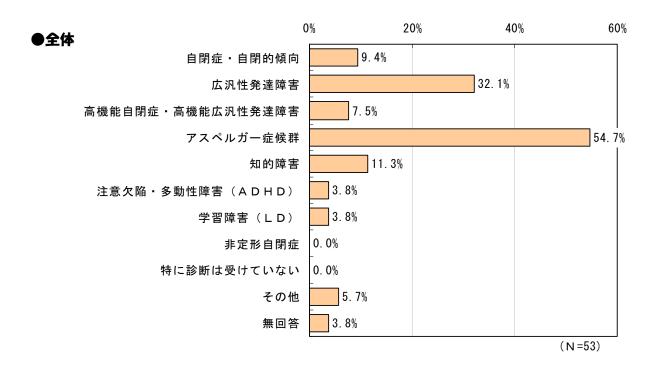
精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、「2級」が52.5%、「3級」が45.0%となっています。



## (5) 発達障害の種類

問5 あなたが受けている最新の診断名をお聞きします。(〇はいくつでも)

「アスペルガー症候群」が54.7%、「広汎性発達障害」が32.1%となっています。

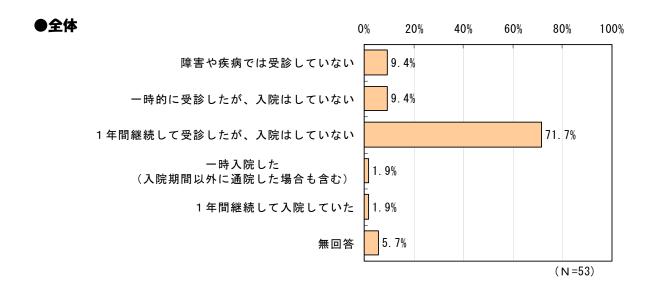


## 2. 医療機関への受診状況について

## (1) 医療機関への受診状況

問6 あなたは最近1年間に、障害や疾病が原因で医療機関を受診しましたか。(〇は1つ)

「1年間継続して受診したが、入院はしていない」が71.7%となっています。

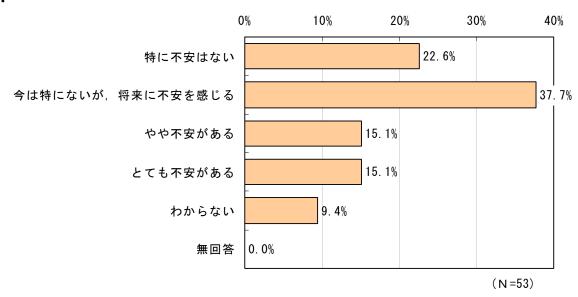


## (2) 医療費に対する不安

## 問7 あなたは「医療費」について、不安はありますか。(〇は1つ)

「今は特にないが、将来に不安を感じる」が37.7%、「特に不安はない」が22.6%となっています。また、年齢別で見ると、30~39歳の方は「とても不安がある」が最も多くなっています。

## ●全体



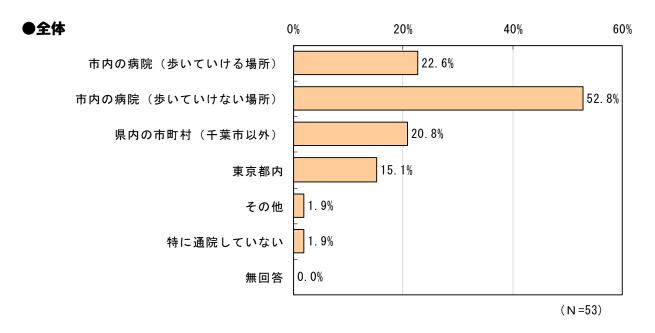
#### ●年齢別

|        |           | 合計 | 特に不安<br>はない | 安を感じる | やや不安<br>がある | とても不<br>安がある | わからない | 無回答  |
|--------|-----------|----|-------------|-------|-------------|--------------|-------|------|
| 全体     | 人数<br>構成比 | 53 | 12          | 20    | 15.10/      | 15.10/       | 5     | 0    |
|        |           |    | 22.6%       | 37.7% | 15.1%       | 15.1%        | 9.4%  | 0.0% |
| 18~19歳 | 人数        | 3  | 0           | 1     | 1           | 0            | 1     | 0    |
|        | 構成比       |    | 0.0%        | 33.3% | 33.3%       | 0.0%         | 33.3% | 0.0% |
| 20~29歳 | 人数        | 26 | 8           | 13    | 3           | 1            | 1     | 0    |
|        | 構成比       |    | 30.8%       | 50.0% | 11.5%       | 3.8%         | 3.8%  | 0.0% |
| 30~39歳 | 人数        | 14 | 3           | 3     | 2           | 6            | 0     | 0    |
|        | 構成比       |    | 21.4%       | 21.4% | 14.3%       | 42.9%        | 0.0%  | 0.0% |
| 40~49歳 | 人数        | 9  | 1           | 3     | 1           | 1            | 3     | 0    |
|        | 構成比       |    | 11.1%       | 33.3% | 11.1%       | 11.1%        | 33.3% | 0.0% |
| 50~59歳 | 人数        | 1  | 0           | 0     | 1           | 0            | 0     | 0    |
|        | 構成比       |    | 0.0%        | 0.0%  | 100.0%      | 0.0%         | 0.0%  | 0.0% |
| 60歳以上  | 人数        | 0  | 0           | 0     | 0           | 0            | 0     | 0    |
|        | 構成比       |    | 0.0%        | 0.0%  | 0.0%        | 0.0%         | 0.0%  | 0.0% |
| 無回答    | 人数        | 0  | 0           | 0     | 0           | 0            | 0     | 0    |
|        | 構成比       |    | 0.0%        | 0.0%  | 0.0%        | 0.0%         | 0.0%  | 0.0% |

## (3) 通院している病院

問8 あなたの「医療」についておたずねします。あなたはどこの病院に通院していますか。 (Oはいくつでも)

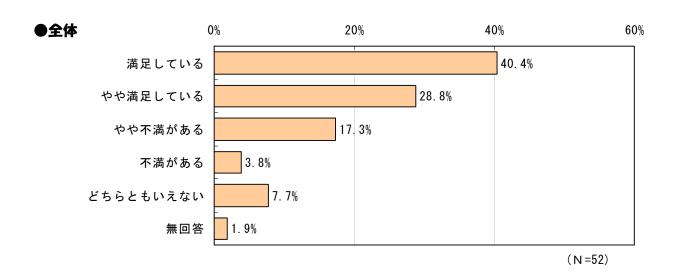
「市内の病院(歩いていけない場所)」が52.8%となっています。



#### (5) 医療機関の満足度

問9 【問8で通院している(1~5番)にOをつけた方におたずねします。】あなたは、医療機関に満足していますか。(Oは1つ)

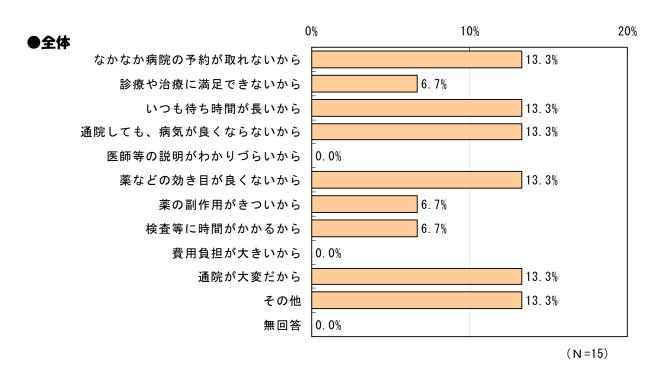
「満足している」が40.4%、「やや満足している」が28.8%となっています。



#### (6) 医療機関の不満の理由

問 10 【問9で医療機関に不満がある(3、4番)に〇をつけた方におたずねします。】不満の理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「なかなか病院の予約が取れないから」、「いつも待ち時間が長いから」、「通院しても、病気が良くならないから」、「薬などの効き目が良くないから」、「通院が大変だから」がそれぞれ 13.3%となっています。

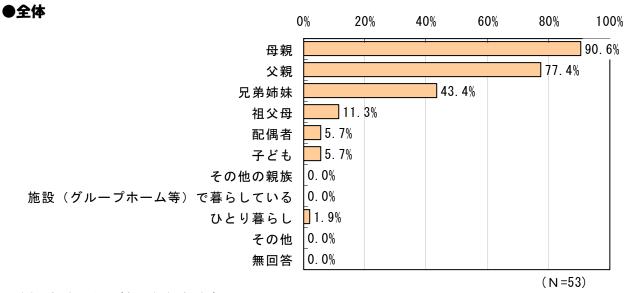


## 3. ご家族や介助者について

#### (1) 同居者

問 11 あなたは、どなたと一緒に暮らしていますか。(Oはいくつでも)

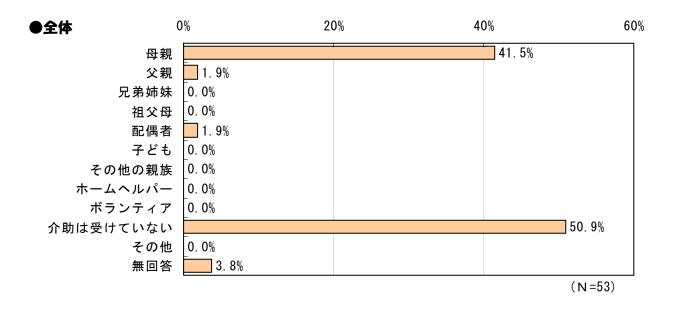
「母親」が90.6%、「父親」が77.4%となっています。



#### (2) 介助の必要性・主な介助者

問 12 あなたへの介助について、主な介助者はどなたですか。(Oは 1 つ)

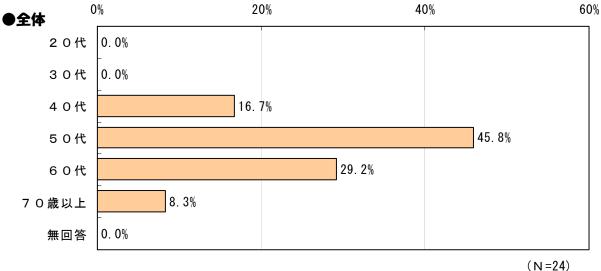
「介助は受けていない」が50.9%と最も多くなっています。介助が必要という方においては、「母親」が41.5%となっています。



## (3) 主な介助者の年齢

問 13 【問 12 で主な介助者が家族・親族(1~7番)に〇をつけた方におたずねします。】 主な介助者の年齢をお答えください。(〇は1つ)

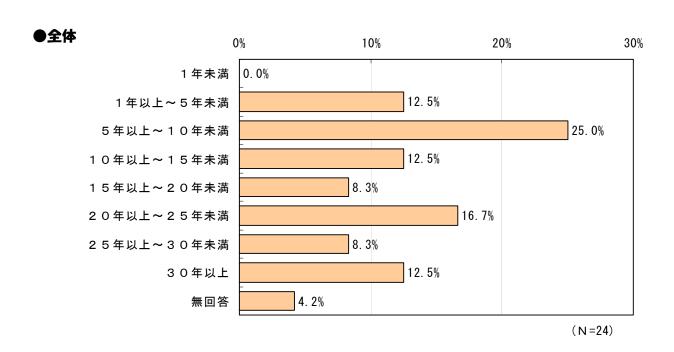
「50代」が45.8%、「60代」が29.2%となっています。



#### (4) 主な介助者の介助継続年数

問 14 【問 12 で主な介助者が家族・親族(1~7番)に〇をつけた方におたずねします。】 主な介助者の介助継続年数をお答えください。(〇は1つ)

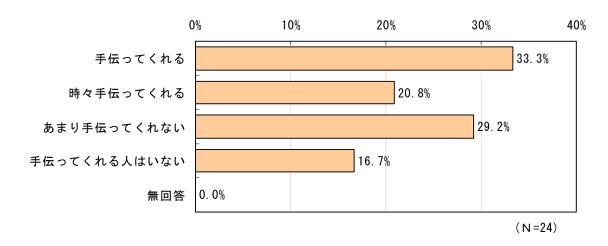
「5年以上~10年未満」が25.0%、「20年以上~25年未満」が16.7%となっています。



## (5) 主な介助者以外の手伝いの有無

問 15 【問 12 で主な介助者が家族・親族(1~7番)に〇をつけた方におたずねします。】 あなたへの介助について、主な介助者の他に家族の方などは手伝ってくれますか。(〇は1つ)

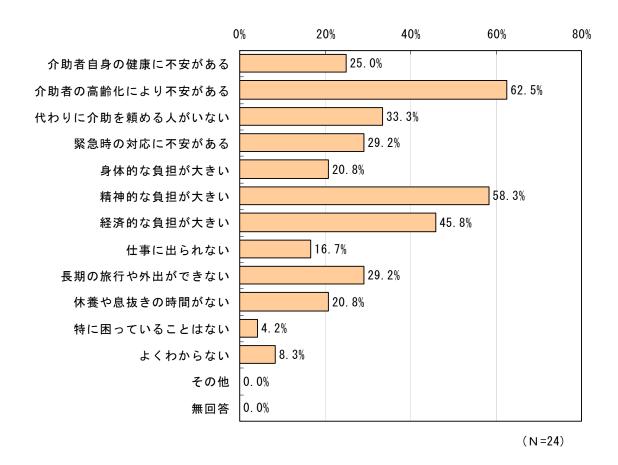
「手伝ってくれる」が33.3%、「あまり手伝ってくれない」が29.2%となっています。



#### (6) 主な介助者が困っていること

問 16 【問 12 で主な介助者が家族・親族(1~7番)に〇をつけた方におたずねします。】 主な介助者が困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「介助者の高齢化により不安がある」が 62.5%、「精神的な負担が大きい」が 58.3%、「経済的な負担が大きい」が 45.8%となっています。

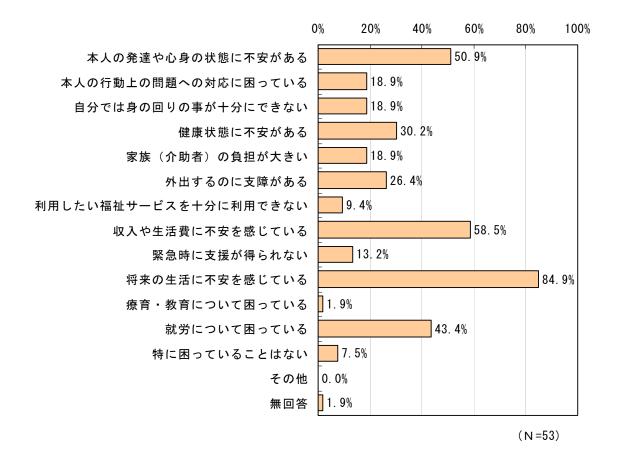


## 4. 相談や情報入手について

## (1) 日常生活で困っていること

問 17 あなた(やご家族の方) は、日常生活で困っていることはありますか。(Oはいくつでも)

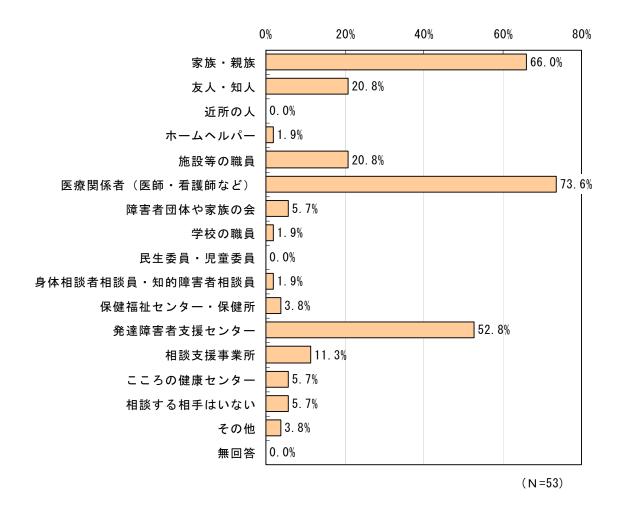
「将来の生活に不安を感じている」が84.9%、「収入や生活費に不安を感じている」が58.5%、「本人の発達や心身の状態に不安がある」が50.9%となっています。



#### (2) 困ったときの相談先

問 18 あなた(やご家族の方)が困った時に相談する相手は誰(どこ)ですか。(Oはいく つでも)

「医療関係者(医師・看護師など)」が73.6%、「家族・親族」が66.0%、「発達障害者支援センター」が52.8%となっています。

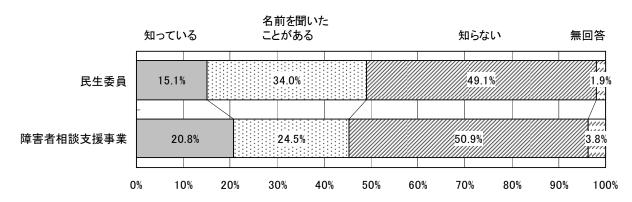


#### (3) 制度・事業の認知度

問 19 あなたは、次のような、助けてくれる人がいる制度を知っていますか。

どちらの制度においても、「知らない」が最も多くなっています。

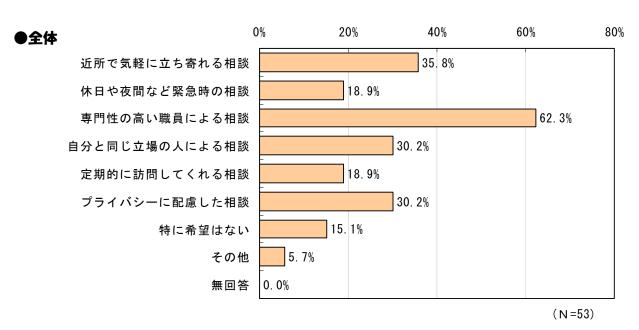
#### ●全体



#### (4) 希望する相談制度

問 20 あなた(やご家族の方)は、どのような相談制度があれば、より便利だと思いますか。 (〇はいくつでも)

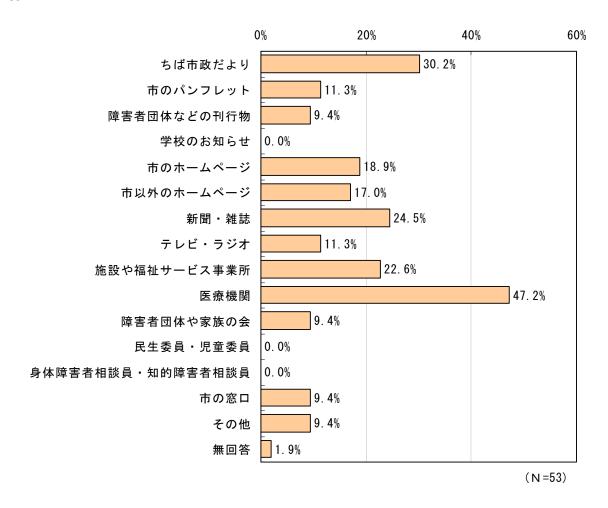
「専門性の高い職員による相談」が62.3%、「近所で気軽に立ち寄れる相談」が35.8%、「自分と同じ立場の人による相談」、「プライバシーに配慮した相談」がそれぞれ30.2%となっています。



## (5) 福祉情報の入手先

問 21 あなた(やご家族の方)は、福祉に関する情報を、どこから知ることが多いですか。 (Oはいくつでも)

「医療機関」が47.2%、「ちば市政だより」が30.2%となっています。

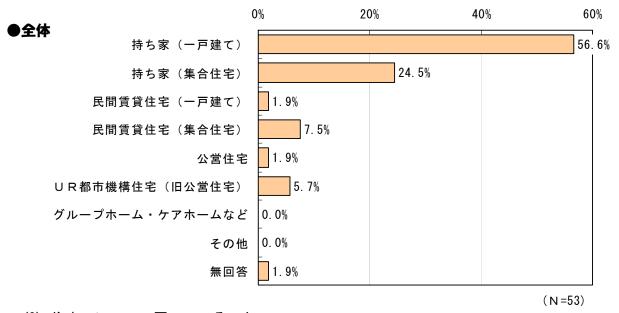


## 5. 暮らしについて

#### (1) 住まいの種類

問 22 あなたのお住まいの種類をお聞きします。(Oは1つ)

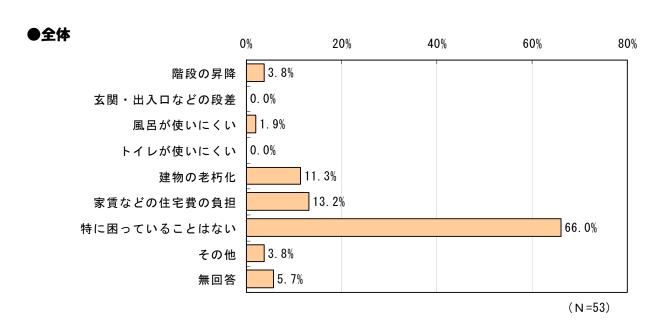
「持ち家(一戸建て)」が56.6%、「持ち家(集合住宅)」が24.5%となっています。



#### (2) 住まいについて困っていること

問 23 あなたは、住まいについて困っていることがありますか。(Oはいくつでも)

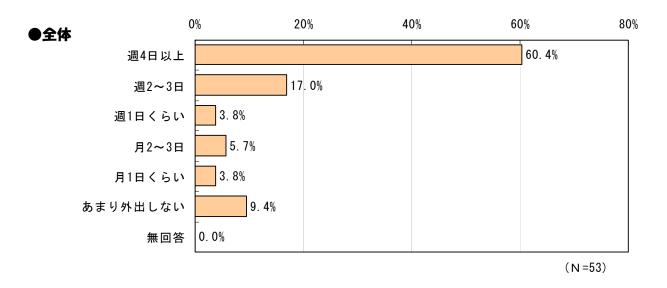
「特に困っていることはない」が66.0%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「家賃などの住宅費の負担」が13.2%、「建物の老朽化」が11.3%となっています。



## (3) 外出の頻度

#### 問 24 あなたは、どのくらいの頻度で外出していますか。(Oは1つ)

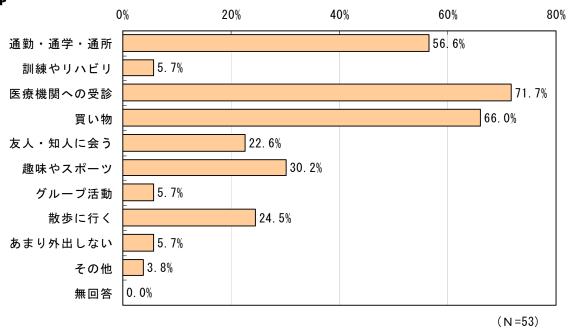
「週4日以上」が60.4%、「週2~3日」が17.0%となっています。



#### (4) 外出の目的

問25 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(〇はいくつでも)

「医療機関への受診」が71.7%、「買い物」が66.0%、「通勤・通学・通所」が56.6%となっています。

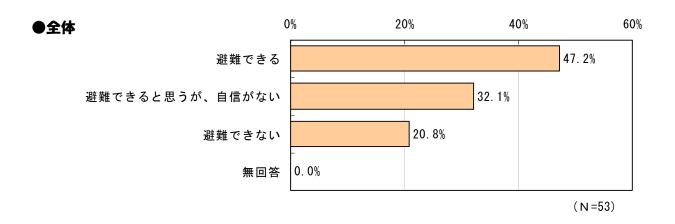


## 6. 災害対策について

#### (1) 災害時の避難

問 26 あなたは、災害時に1人で避難できますか。(Oは1つ)

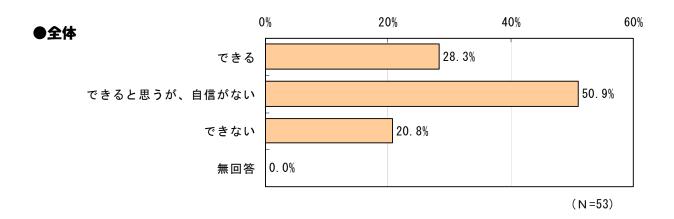
「避難できる」が47.2%、「避難できると思うが、自信がない」が32.1%となっています。



## (2) 災害時に困っていることを周囲に知らせることが可能か

問 27 あなたは、災害時に自分が困っていることを、周囲の人に知らせることができると思いますか。(Oは1つ)

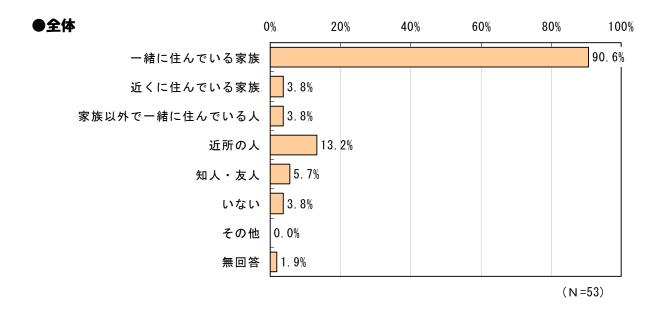
「できると思うが、自信がない」が50.9%、「できる」が28.3%となっています。



## (3) 災害時に避難を支援してくれる人の有無

問 28 あなたは、災害時に避難を支援してくれる人はいますか。(Oはいくつでも)

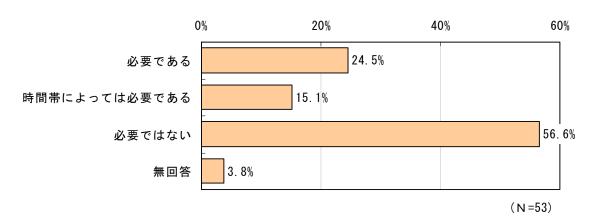
「一緒に住んでいる家族」が90.6%となっています。



## (4) 災害時に地域の方による避難の支援の必要性

問 29 あなたは、災害時に地域の方たちによる避難の支援が必要ですか。(Oは1つ)

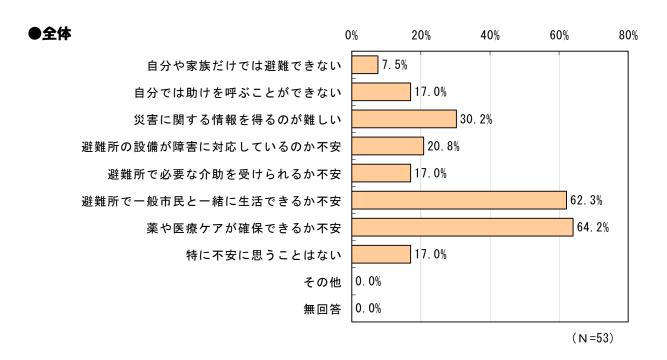
「必要ではない」が56.6%、「必要である」が24.5%となっています。



#### (5) 災害時に不安に思うこと

問30 あなたは、地震などの災害が起きた時について、どのようなことを不安に思いますか。 (〇はいくつでも)

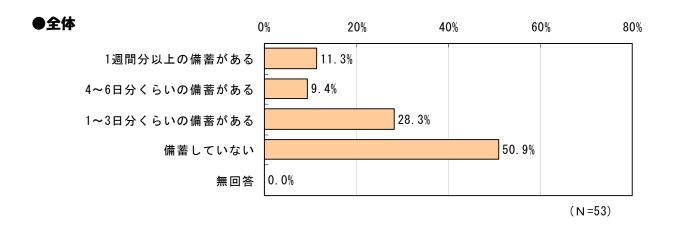
「薬や医療ケアが確保できるか不安」が 64.2%、「避難所で一般市民と一緒に生活できるか不安」が 62.3%となっています。



#### (6) 災害発生に備えた備蓄状況

問 31 あなたは、災害発生に備えて、避難生活に必要な物資(薬や装具等)を、備蓄していますか。(〇は1つ)

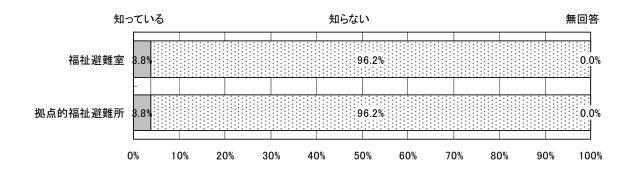
「備蓄していない」が50.9%、「1~3日分くらいの備蓄がある」が28.3%となっています。



## (7) 福祉避難所

問 32 あなたは、災害時に避難所での生活が困難な方の二次避難所として、以下の福祉避難 所をご存じですか。

いずれの福祉避難所も「知らない」が多くなっています。

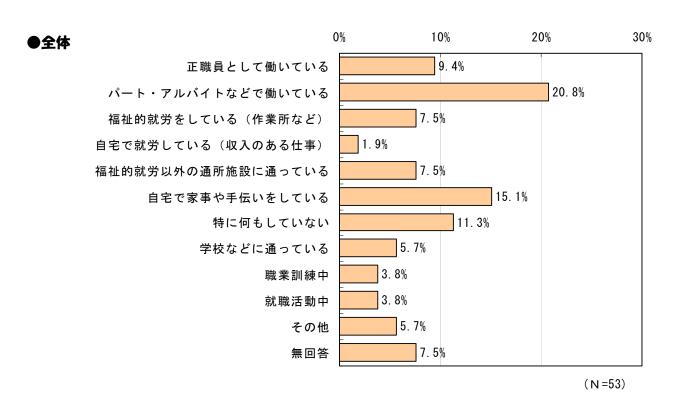


## 7. 日中活動・就労について

## (1) 平日の日中の主な過ごし方

問33 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(最もあてはまる番号ひとつにO)

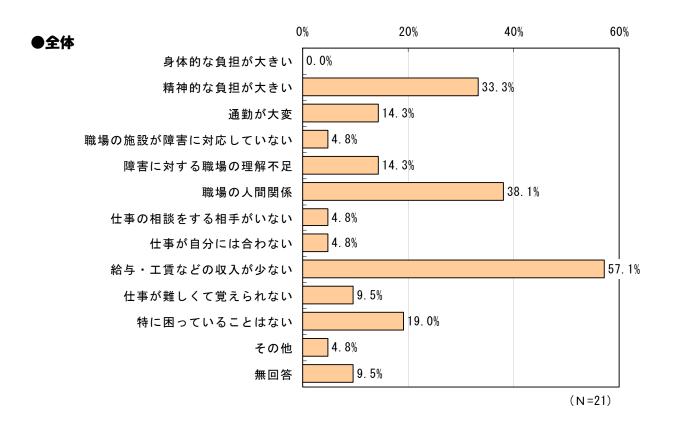
「パート・アルバイトなどで働いている」が 20.8%、「自宅で家事や手伝いをしている」が 15.1%となっています。



#### (2) 仕事上で困っていること

問34 【問33で働いている(1~4番)にOをつけた方におたずねします。】あなたが仕事上で困っていることはなんですか。 (Oは3つまで)

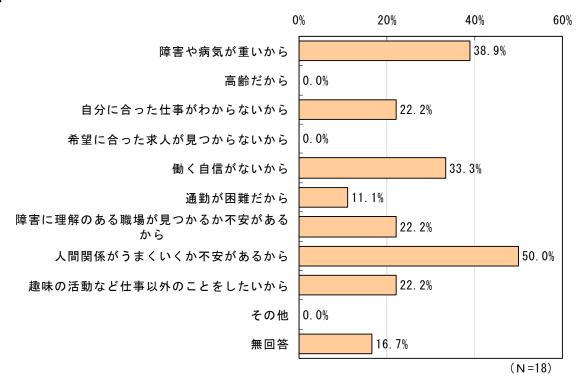
「給与・工賃などの収入が少ない」が57.1%、「職場の人間関係」が38.1%、「精神的な負担が大きい」が33.3%となっています。



## (3) 働いていない理由

問35 【問33で働いていない(5~7番)にOをつけた方におたずねします。】あなたが働いていない理由はなんですか。(Oは3つまで)

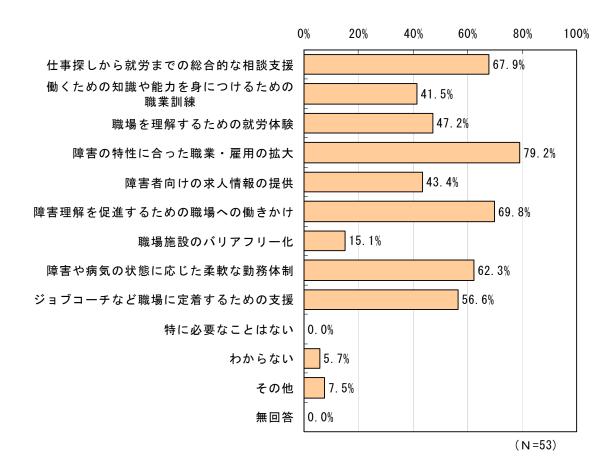
「人間関係がうまくいくか不安があるから」が 50.0%、「障害や病気が重いから」が 38.9%、「働く自信がないから」が 33.3%となっています。



#### (4) 一般就労のために必要なこと

問36 【すべての方におたずねします。】あなたは、障害のある人が、企業などで一般就労するためには、どのような支援が必要だと思いますか。(Oはいくつでも)

「障害の特性に合った職業・雇用の拡大」が79.2%、「障害理解を促進するための職場への働きかけ」が69.8%、「仕事探しから就労までの総合的な相談支援」が67.9%となっています。

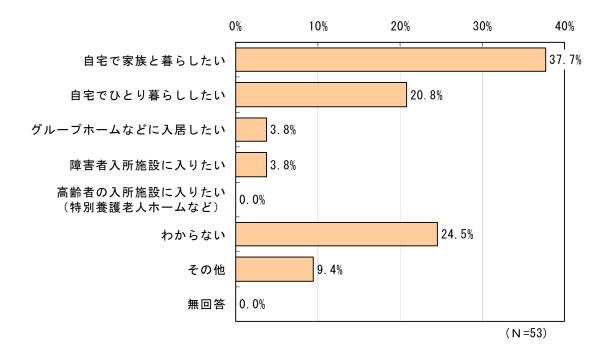


## 8. 将来について

## (1) 将来の暮らし方の希望

問37 あなたは将来、どのような暮らし方をしたいと思いますか。(Oは1つ)

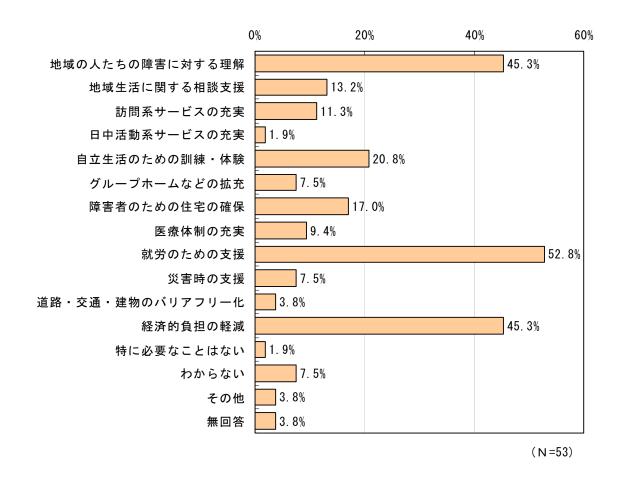
「自宅で家族と暮らしたい」が37.7%、「わからない」が24.5%となっています。



#### (2) 地域生活のために必要なこと

問 38 あなたは、障害のある人が地域で生活していくためには、何が必要だと思いますか。 (○は3つまで)

「就労のための支援」が52.8%、「地域の人たちの障害に対する理解」、「経済的負担の軽減」がそれぞれ45.3%となっています。

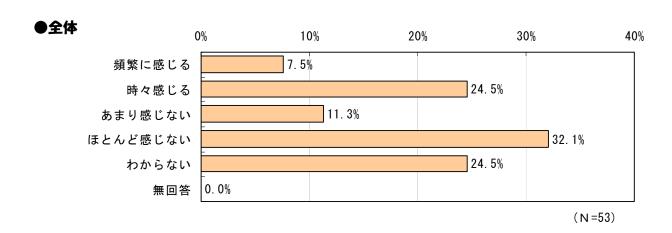


# 9. 障害のある人への理解度について

(1) 地域で生活していて感じる差別の有無

問39 あなたは、地域で生活をしていて、差別を感じることがありますか。(Oは1つ)

「ほとんど感じない」が32.1%、「時々感じる」、「わからない」がそれぞれ24.5%となっています。



## (2) 差別を感じた場面

問 40 あなたは、今までにどのようなこと(場面)で差別を感じましたか。(自由記述)

全体では22件の意見がありました。

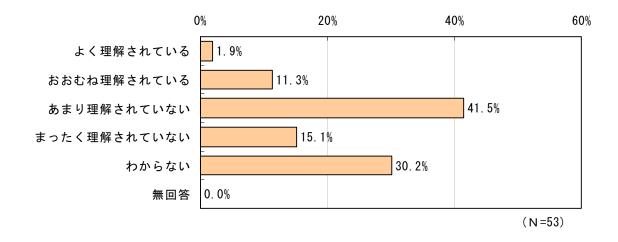
◆意見の概要 ※紙幅の都合により、内容を要約・抜粋している場合があります。

| ご意見                    | 最新の診断名  | 年齢  | 性別 | 回答者 |
|------------------------|---------|-----|----|-----|
| 身体障害に比べて発達障害が理解されにくいこ  | 広汎性発達障害 | 20代 | 男性 | 本人  |
| ٤.                     |         |     |    |     |
| 中学生のとき、いじめにあった。        | アスペルガー症 | 20代 | 女性 | 本人  |
|                        | 候群      |     |    |     |
| 特になし                   | アスペルガー症 | 20代 | 男性 | 本人  |
|                        | 候群      |     |    |     |
| 引きこもりをうわさされた           | アスペルガー症 | 20代 | 男性 | 本人  |
|                        | 候群      |     |    |     |
| 面接の時、発達障害があると伝えると必ずこと  | 広汎性発達障害 | 20代 | 女性 | 家族  |
| わられる。                  |         |     |    |     |
| 外出中にジロジロみられる。「気持ち悪い」等、 | 自閉症·自閉的 | 10代 | 男性 | 家族  |
| 嫌なことを言われる              | 傾向、知的障害 |     |    |     |
| 学校、家庭における生活。特に学校では半ばい  | アスペルガー症 | 20代 | 男性 | 本人  |
| じめのようなからかいにあっていました。知人関 | 候群      |     |    |     |
| 係でも現在も差別を感じる所はあります。    |         |     |    |     |
| 障害はクローズドして社会生活を送っています  | アスペルガー症 | 30代 | 男性 | 本人  |
| が、就活前に医師の方が理解してくれず、やる  | 候群      |     |    |     |
| 気が無いというニュアンスの言葉があった。その |         |     |    |     |
| 時は悩んでいたので少し戸惑った。       |         |     |    |     |
| 障害は知力と別で理解されづらい。       | アスペルガー症 | 30代 | 男性 | 家族  |
|                        | 候群、注意欠  |     |    |     |
|                        | 陥•多動性障害 |     |    |     |
|                        | (ADHD)  |     |    |     |

## (3) 障害のある人に対する市民の理解度

問 41 あなたは、障害のある人に対する市民の理解が、どの程度あると感じていますか。(O は 1 つ)

「あまり理解されていない」が41.5%、「わからない」が30.2%となっています。



## 10. サービス利用について

#### (1) 訪問系サービスの利用状況・利用意向

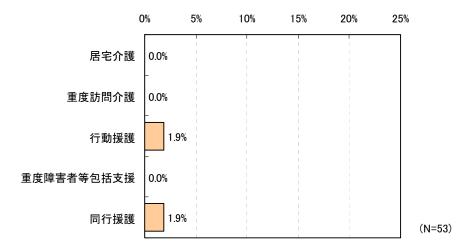
問 42 あなたは、次のような訪問系サービスを利用していますか。また今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後利用したいかどうかをお答えください。

利用しているサービスについて見ると、「行動援護」、「同行援護」がそれぞれ 1.9%となっています。

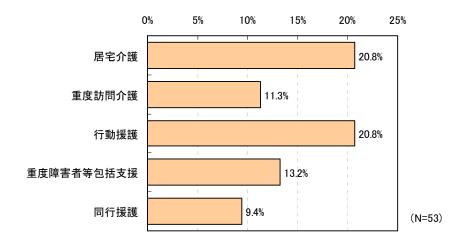
利用したいサービスについて見ると、「居宅介護」、「行動援護」がそれぞれ 20.8%となっています。

#### ●全体

#### A. 現在の利用状況



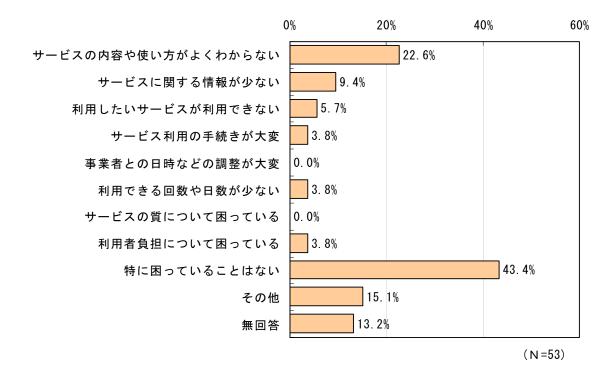
#### B. 今後の利用希望



## (2) 訪問系サービスを利用する上で困っていること

問 43 あなたは、訪問系サービスの利用に関して困っていることがありますか。(Oはいくつでも)

「特に困っていることはない」が 43.4%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「サービスの内容や使い方がよくわからない」が 22.6%となっています。



#### (3) 日中活動系サービスの利用状況・利用意向

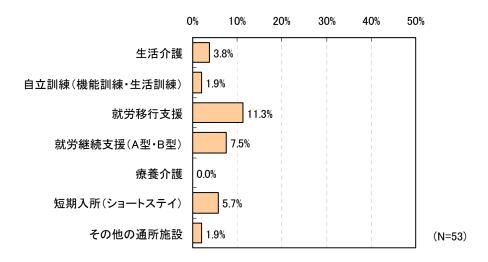
問 44 あなたは、次のような日中活動系サービスを利用していますか。また今後利用したい と思いますか。すでに利用している方も、今後利用したいかどうかをお答えください。

利用しているサービスについて見ると、「就労移行支援」が 11.3%、「就労継続支援(A型・B型)」が 7.5%となっています。

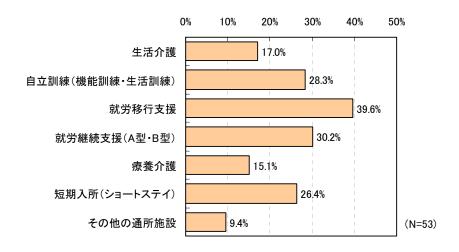
利用したいサービスについて見ると、「就労移行支援」が39.6%、「就労継続支援(A型・B型)」が30.2%、「自立訓練(機能訓練・生活訓練)」が28.3%、「短期入所(ショートステイ)」が26.4%となっています。

#### ●全体

#### A. 現在の利用状況



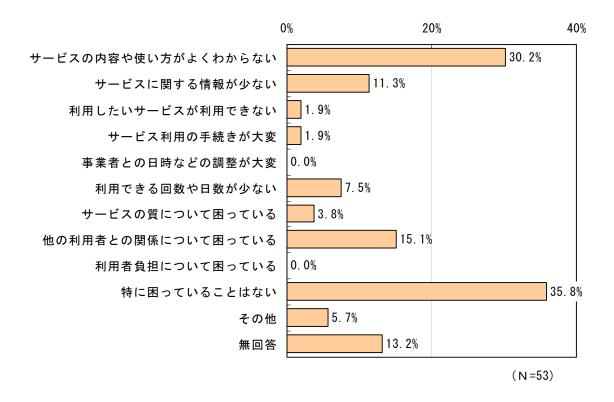
#### B. 今後の利用希望



## (4) 日中活動系サービスを利用する上で困っていること

問 45 あなたは、日中活動系サービスの利用に関して困っていることがありますか。(Oはいくつでも)

「特に困っていることはない」が35.8%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「サービスの内容や使い方がよくわからない」が30.2%となっています。



## (5) 居住系サービスの利用状況・利用意向

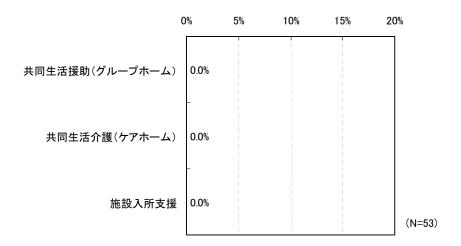
問 46 あなたは、次のような居住系サービスを利用していますか。また今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後利用したいかどうかをお答えください。

居住系サービスを利用しているという回答はありませんでした。

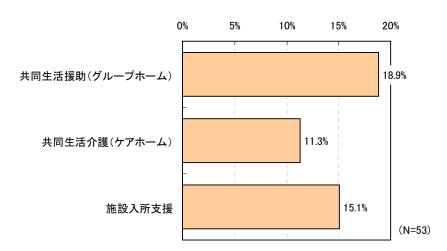
利用したいサービスについて見ると、「共同生活援助(グループホーム)」が 18.9%、「施設入所支援」が 15.1%となっています。

#### ●全体

## A. 現在の利用状況



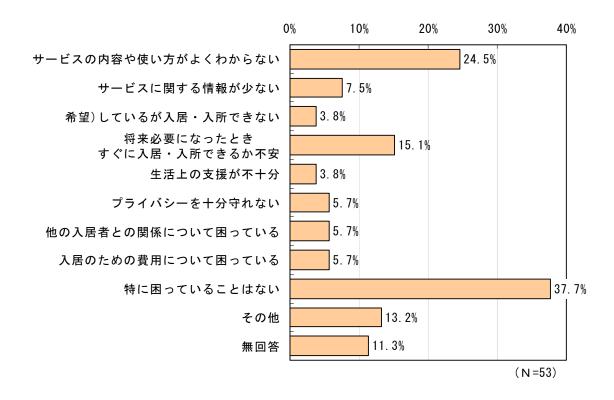
#### B. 今後の利用希望



## (6) 居住系サービスを利用する上で困っていること

問 47 あなたは、居住系サービスの利用に関して困っていることがありますか。(Oはいくつでも)

「特に困っていることはない」が37.7%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「サービスの内容や使い方がよくわからない」が24.5%となっています。



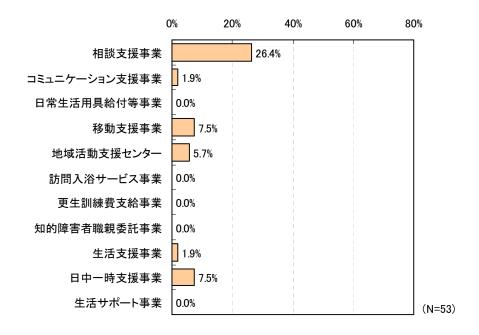
#### (7) 地域生活支援事業の利用状況・利用意向

問 48 あなたは、次のようなサービスを利用していますか。また今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後利用したいかどうかをお答えください。

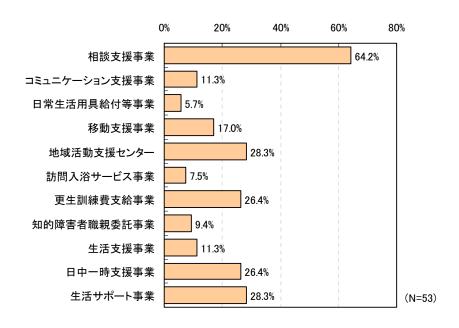
利用しているサービスについて見ると、「相談支援事業」が26.4%となっています。利用したいサービスについて見ると、「相談支援事業」が64.2%となっています。

## ●全体

#### A. 現在の利用状況



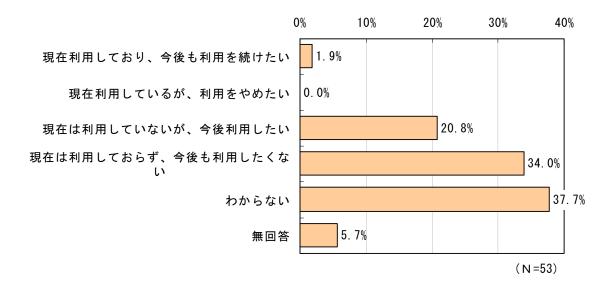
#### B. 今後の利用希望



## (8) 成年後見制度

問49 成年後見制度の利用意向についておたずねします。(〇は1つ)

「わからない」が37.7%、「現在は利用しておらず、今後も利用したくない」が34.0%となっています。

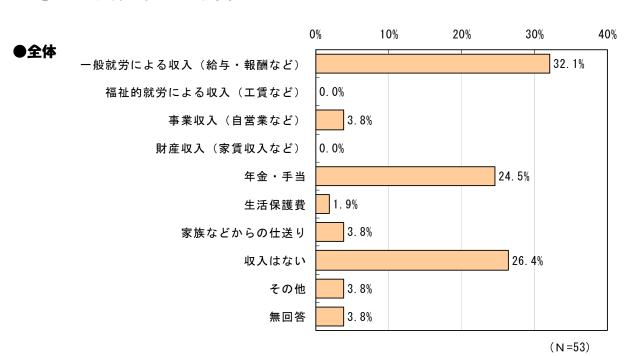


# 11. 収入や利用者負担について

#### (1) 主な収入源

問 50 あなたご本人の主な収入源をお答えください。(最も金額の多い収入源にひとつだけ O)

「一般就労による収入(給与・報酬など)」が32.1%、「収入はない」が26.4%、「年金・手当」が24.5%となっています。

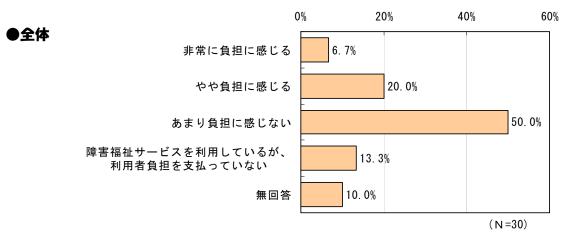


#### (2) 利用者負担の負担感

問 51 あなた(やご家族の方)は、障害福祉サービスの利用者負担について、どのように感じていますか。(Oは1つ)

#### (「障害福祉サービスを利用していない」方を除いて集計)

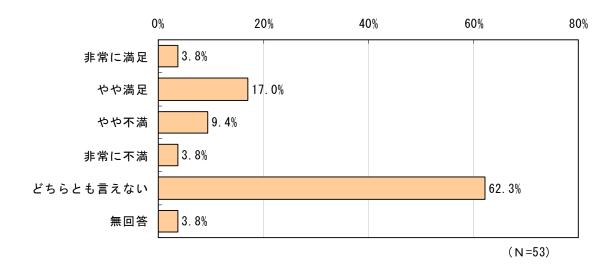
「あまり負担に感じない」が50.0%となっています。



# 12. 市の障害者施策について

問 52 あなた(やご家族の方)は、市の障害者施策について、どのように感じていますか。 (○は1つ)

「どちらとも言えない」が62.3%、「やや満足」が17.0%となっています。



# 13. 自由意見

問 53 障害福祉に関するご意見やご要望、今後利用したい福祉サービスなどありましたら、 ご自由にお書きください。(自由記述)

全体では35件の意見がありました。

|        | 全体    | 分類 1<br>福祉サービ<br>ス | 分類 2<br>医療・健康 | 分類3<br>生活環境 | 分類 4<br>雇用・就労 | 分類5<br>将来につい<br>て |
|--------|-------|--------------------|---------------|-------------|---------------|-------------------|
| 件数(件)  | 35    | 6                  | 1             | 0           | 3             | 4                 |
| 構成比(%) | 100.0 | 17. 1              | 2. 8          | 0.0         | 8. 5          | 11. 4             |

|        | 分類 6<br>経済事情・経<br>済的支援 | 分類 7<br>行政・制度 | その他  |
|--------|------------------------|---------------|------|
| 件数(件)  | 1                      | 19            | 1    |
| 構成比(%) | 2. 8                   | 54. 2         | 2. 8 |

◆意見の概要 ※紙幅の都合により、内容を要約・抜粋している場合があります。

# ① 分類1 福祉サービス(6件)

障害特性に応じたサービスの充実や、見守り・相談に関すること、送迎サービスに関するご意 見などがありました。

| ご意見   | 最新の                    | 年齢  | 性別 | 回答者 |
|---|------------------------|-----|----|-----|
| 障害者の人は仕事をしていない人も多く、規則正しい生活  | 診断名                    |     |    |     |
| のリズムが整っていないので、社会復帰のための一日に長く利用できるような(通えるような)福祉サービスがあるととてもうれしく思います。   | 広汎性発達障<br>害            | 20代 | 男性 | 本人  |
| 知的障害の伴わない経度の発達障害者です。就労支援、ジョブコーチ制度等仕事についての支援を受けたことはありますが、家事サポート等を受けたことがありません(料理、洗濯は自力で可能ですが「片付け」ができなくて困っています)。こういった発達障害の特性による困りごとを助けてほしいと思います。 | 広汎性発達障<br>害            | 30代 | 女性 | 本人  |
| 自宅から通所施設への送迎サービスがあればよいと思いま<br>す。  | 自閉症・自閉<br>的傾向、知的<br>障害 | 20代 | 男性 | 不明  |

# ② 分類2 医療・健康(1件)

医療機関に関するご意見がありました。

| ご意見   | 最新の                  | 年齢  | 性別 | 回答者 |
|---|----------------------|-----|----|-----|
|   | 診断名                  |     |    |     |
| 現在うけているサービスが自立支援医療なので、今回のアンケートの回答にあまり役立てることはできないと思います。申し訳ありません。今のサービスで医療機関の変更がもう少し簡素化できればよいとも思いますが、現実的には困難ですね。市の方々も大変ですが、今後も少しでも多い障害で困っている方の支援ができるようがんばった下さい。 | 注意欠陥・多動性障害<br>(ADHD) | 40代 | 女性 | 本人  |

# ③ 分類3 生活環境(0件)

# ④ 分類4 雇用・就労(3件)

就職活動に関することや、同じような障害のある方の就労体験談を希望するご意見などがありました。

| ご意見  | 最新の  | 年齢   | 性別 | 回答者 |
|--|--|------|----|-----|
|  | 診断名  |      |    |     |
| 就活中ですが、学校での支援が十分でないので、ハローワークに相談し、正社員として働きたいです。   | アスペルガー<br>症候群                              | 20 代 | 女性 | 本人  |
| 障害福祉は重度の方には手厚いサポートがあるけれど、アスペルガーなどの発達障害は軽いとみなされるのでサポートが少ないと思う。どんなサポートが受けられるのかもわかりやすくしてほしい。知的障害のない発達障害の人が能力にあった職場を見つけるサポートをしてほしい。サポートしてくださる方々は経験豊富で安心してお願いできる人を希望します。同じ障害を持った先輩方がどのような会社に入ってがんばっているのか体験談を聞くことができるようなイベントをやってほしいです。 | 高機能自閉<br>症・高機能広<br>汎性発達<br>ま、アスペル<br>ガー症候群 | 20代  | 男性 | 家族  |

# ⑤ 分類5 将来について(4件)

保護者等がいなくなった後の居住場所や経済的での不安に関するご意見などがありました。

| ご意見   | 最新の                                    | 年齢   | 性別 | 回答者 |
|---|--|------|----|-----|
|   | 診断名                                    |      |    |     |
| とにかく親の死後が心配です。生活保護は家があるとできません。就労は不透明です。親の死後(父親のあと母親とすると)年金(遺族)をもらえます。生活保護はいりませんから、遺族年金と同額が障害の子にもらえるようにならないかと思います。どこも経済きびしい。   | アスペルガー<br>症候群、注意<br>欠陥・多動性<br>障害(ADHD) | 30 代 | 男性 | 家族  |
| 多くの支援サービスに助けられて、何とか就職する事ができました。本当に感謝しております。特に発達障害者支援センターや障害者職業センターでは長期間、根気気を養して頂き、ありますがとうではいます。これからも定れていますがいる事では親がでもいますがいる事では親がでもいますがいるませんが立ちませんが立ちませんが立ちませんが立ちませんが立ちませんが立ちませんが立ちまがいのでは見がいのでは見ががあるが解消した時にもられるのかりません。ましていますが、ののません。まして一般枠で職を見つけられるとも思えず、不安を感じています。 | 不明                                     | 20代  | 男性 | 男性  |

# ⑥ 分類 6 経済事情·経済的支援(1件)

雇用に関する不安とそれに伴う経済的支援を望むご意見がありました。

| ご意見   | 最新の           | 年齢  | 性別 | 回答者 |
|---|---------------|-----|----|-----|
|   | 診断名           |     |    |     |
| 私は精神で手帳を持っているアスペルガーの障害者ですが、今は就労できているけれど、一度仕事をやめてしまう (ストレスで身体が持たなかったり、上手く仕事ができなかったりで)と長期間の無収入状態になりやすいです。それなので、介護などのサービスは必要ないのですが、医療生活費、税金の支払いにいつも不安があります。でも、場院で障害年金は3級だとむずかしいと言われ、同じ立場の人も審査を落とされたりで申請する勇気がでません。重度ではないけど、生活に困ることは多いので、経済的支援をもっとして欲しいです。あと、就労している障害者だと、手帳や自立支援の手続きで、きぼーるの千葉市中央保健にも開庁して欲しいです。あと、千葉市の発達障害支援センターは利用して助かっていますが、とても利用する人がターは利用して助かっていますが、とても利用する人が多く、予約を入れるのにも1ヶ月、2ヶ月先になるので、もっと職員さんを入れて対応できるようにして欲しいです。(今いる職員さんがとても良い方なので、利用者が増えていると思います) | アスペルガー<br>症候群 | 30代 | 女性 | 本人  |

# ⑦ 分類7 行政・制度(19件)

情報提供に関することや手続きに関すること、関係機関の連携、市職員の対応に関するご意見などがありました。

| ご意見   | 最新の<br>診断名    | 年齢   | 性別 | 回答者 |
|---|---------------|------|----|-----|
| 生活が困難な状況にある人が少しでも早く障害の事実に気が付けるように気軽に相談ができるシステムがあれば良いと思います。(相談に関する意見:4件) | アスペルガー<br>症候群 | 20 代 | 男性 | 本人  |

| ご意見  | 最新の                    | 年齢   | 性別 | 回答者 |
|--|------------------------|------|----|-----|
|  | 診断名                    |      |    |     |
| 「発達障害」に知的に障害がある人間だけではなく逆に知能が高くもしくは人並みより少し上位で一見「普通に見える」人間もいる。後者の人間からしてみると「障がい者なんです」って言っても「どこが障がい者なのか?」と理解されない。「知的な面やコミュニケーション面の障害だけでなく、身体的な感覚の過敏さとか様々な面でも障害があるのだということをもう少し考えてくれないか?「生活に支障」がでてくれば「もう障害」なんだというのは理解されない。それと市の障がい者施策について 5.1 に丸をつけたが「正直な話」このアンケートに書かれている福祉施策はほとんど知らなかった。病院に通院し始めた衣「自立支援医療」の事は全然知らなかった。「こういった」生活に関係するような事はもう少し目立つように告知してるれないか?HPを見ろって言うけど「視覚障害」ってても「目が見える」だけでなく逆に「テレビやパソコン画面が苦痛」とか「介助している人が PC にうといきしいるが悪いのだから、どうか「そういう」ところを考えてほしいと思う。何とか現在は自分で調べたりしているけど具合が悪い時に PC とか HP どころではない。介助者は PC に弱いし…。 | 形名<br>アスペ群・自閉的<br>が自閉傾 | 30代  | 女性 | 本人  |
| (情報提供に関する意見: 3件) 発達障害者にとって手帳を取得できるのが「精神保健福祉手帳」となっているのがよくわからない。もし二次障害等が出なくて手帳を取得できなかったら障がい者と認めてもらえない。私は幸い手帳を取得できたが、他の手帳等の考慮をいただきたい。なぜなら「精神一手帳」は医師の診断書を必要とするが、発達障害で安定していた状態のときも、病院に通院していないと診断書が出ないのはおかしい。脳の発達の偏りが原因とされているのに他の障害と比較すると差別を感じざるを得ない。(手続に関する意見: 4件)  | アスペルガー<br>症候群          | 40 代 | 女性 | 本人  |
| 親戚の冠婚葬祭等で緊急を要する場合の行き場がない・相談支援等利用しているので計画的な予定には対応できるが、時間に関係なく地域で相談にのってくれる方がいれば心強いと思う。現在住んでいる場所には自治会がないので相当の民生委員が誰なのかも知りません。民生委員も高齢の方が多く知的障害のことを知らない方が多いと聞きました。民生委員の理解を望みます。   | 自閉症・自閉<br>的傾向、知的<br>障害 | 10代  | 男性 | 家族  |

| ご意見  | 最新の           | 年齢  | 性別 | 回答者 |
|--|---------------|-----|----|-----|
|  | 診断名           |     |    |     |
| 現在、発達障害者支援センターと障害者職業センターにお<br>世話になっています。しかし、ここにたどりつくまで非常<br>に時間がかかりました。市役所、保健福祉センターの窓口<br>や時々行われる医師による個別相談、あるいはハローワー<br>クの障害者窓口、市内の病院のカウンセラーetc…そのどこ<br>でもどんな機関があってどんなサービスが受けられるの<br>か、きちんと体系的にわかっていて教えてくれるところが<br>ありませんでした。発達障害者支援センターでさえ職業センターの存在を知らせてはくれませんでした。こんなこと<br>では困ります。市役所や病院、どこかに相談に行けばその<br>先、どんな支援が受けられるのかきちんとわかってすみや<br>かにつなげて下さるよう…そういうシステムによるよう、<br>よろしくお願いします。 | アスペルガー<br>症候群 | 20代 | 男性 | その他 |

# ⑧ その他 (1件)

障害者本人の自己決定の尊重に関するご意見がありました。

| ご意見   | 最新の<br>診断名            | 年齢   | 性別 | 回答者 |
|---|-----------------------|------|----|-----|
| 自分で「これからどうしたいか」をまず表記し、専門家の<br>方は意見を押しつけずというスタンスを認める「空気」 | 高機能自閉症・高機能広<br>汎性発達障害 | 20 代 | 男性 | 不明  |